

こども・若者の意見聴取に係る取組状況(令和7年度実績)

課名	開催日	開催場所	参加対象 (こどもの年齢層など)	参加人数	目的	聴取方法
防災対策課	令和8年3月	オンライン・市内 公民館等	高校生、大学生世代	27人	多様な視点と柔軟な考えで、対話と実践を通して災害について考えることで若者の意見を本市の防災施策に活かすこと。	令和7年度から令和8年度にかけて、オンラインでの意見交換や現地訪問等を実施し、防災に関する理解を深めていただく。その上で、防災に関するアイデアについて班ごとに意見交換を行い、各班からの発表を通じて意見を聴取を行う。
企画広報課	令和7年5月23日	加古川東高等学校	高等学校の生徒 (理数科1年生)	40人	加古川市では、令和9年度からの5年間を見据えた「次期総合計画」の策定を進めている。 その第一歩として、これからのまちを担う若い世代の視点を取り入れるため、市内の高校生によるワークショップを開催した。	参加者3グループに分けグループワークを行い、「住み続けたいまち」「帰ってきたいまち」について話し合い、総合的な聴取を行った。
企画広報課	令和7年7月6日	兵庫大学	高校生、大学生、子育て世代、海外出身の方など	44人	「次期総合計画」の策定に向け、加古川市の未来について、議論を行った。	参加者が7グループに分かれ、グループワークを行い、「今の加古川に必要なこと」「自分の幸せにとって大切なことは何か」について話し合い、「必要な施策」「市民が主体的に担うべき役割」について議論を行った。
企画広報課	令和7年6月20日	オンライン	加古川南高等学校の生徒	18人	若者世代の結婚・出産・子育てに関するニーズを把握し、今後の施策や取り組みの検討に活用するためにアンケートを実施した。	オンラインアンケート
企画広報課	令和7年9月12日	オンライン	加古川市役所でのインターンシップ生	4人	若者世代の結婚・出産・子育てに関するニーズを把握し、今後の施策や取り組みの検討に活用するためにアンケートを実施した。	オンラインアンケート
デジタル改革推進課	通年	加古川市版 Decidim (オンライン)	全年齢対象	約7,400人 (うち、40代未満：約84%)	以下のテーマについて、年齢を問わず意見を募集した。 (募集テーマ) ・次期加古川市総合計画の策定に向けて ・加古川駅周辺再整備基本計画策定に向けて	加古川市版Decidimを活用し、オンライン上でユーザー登録いただいた方にテーマに沿って自由意見を投稿いただいた。なお、担当課が事務局・ファシリテーターとして、投稿された意見等に対し、補足情報が必要なものについては回答を行った。
スポーツ・文化課	令和8年2月15日	加古川総合文化センター	市内在住の高校生・大学生	20人	総合文化センターエリアリニューアルに向け、若年層の利用促進等の課題解決に向けたアイデア出しを行うためのワークショップを開催した。	参加者を4グループに分け、グループワークの中で施設活用のアイデアについて話し合い、各班から発表を行った。
産業振興課	令和8年1月～3月	紙	中小企業等に勤務し、日本学生支援機構の奨学金を返還中の若者	約250人	奨学金返還支援補助金制度の実施にあたり、制度利用者の意見を徴収する。	紙アンケート
こども政策課	令和7年7～9月	オンライン	高校生、大学生世代	16,871人	「次期総合計画」の策定に向け、若者世代の市政に対する考え方について、アンケート調査を行った。	加古川市若者応援クーポン給付事業にてクーポン給付と合わせてオンラインアンケートを実施

こども・若者の意見聴取に係る取組状況(令和7年度実績)

課名	開催日	開催場所	参加対象 (こどもの年齢層など)	参加人数	目的	聴取方法
公園緑地課	令和7年6月24日	野口・野口南・鳩里・別府・別府西・浜の宮小学校	小学校の児童	2,818人	公園に設置されている遊具の更新にあたって、遊具の対象年齢となる小学生に更新後の遊具を複数案提示し、アンケート形式で意見を聴取する。	クロムブックおよび学校によっては低学年は挙手制
学務課	令和7年7月7日～7月24日	オンライン	市内中学校及び義務教育学校(後期課程)の生徒	5,255人	生徒の給食に対する意識や実態を把握し、今後の給食内容をより充実したものにするため	オンラインアンケート
学校教育課	令和7年5月9日	オンライン	市内中学校・義務教育学校の生徒会学園会代表者	12人	「心の絆を育む」ハートフル推進事業として、誰もが行きたくなる学校・学級づくりを目指し、生徒から意見を聴取する。	当課職員がオンラインにて12人の生徒から学校の状況や課題を聴取した。
学校教育課	令和7年8月20日	市民会館小ホール	市内小学校・中学校・義務教育学校の児童会生徒会学園会代表者	80人	「心の絆を育む」ハートフル推進事業として、誰もが行きたくなる学校・学級づくりを目指し、児童生徒から意見を聴取する。	参加者を12グループに分けグループワークを行う。大学教授をファシリテーターとして、総合的に児童生徒から意見を聴取した。
学校教育課	令和8年1月10日	市民会館多目的室	市内中学校・義務教育学校の生徒会学園会代表者	24人	「心の絆を育む」ハートフル推進事業として、誰もが行きたくなる学校・学級づくりを目指し、生徒から意見を聴取する。	参加者を6グループに分け、当課職員のファシリテートにより、生徒から意見を聴取した。
学校教育課	令和8年3月6日～24日	オンライン	市内中学校8校(加古川、中部、浜の宮、平岡、氷丘、神吉、平岡南、陵南)・義務教育学校後期課程の生徒	2,608人	学校司書を配置するにあたって、効果を検証するため、読書等に関するアンケートを実施し、生徒から意見を聴取する。	オンラインアンケート
学校教育課	令和7年10月7日～20日	オンライン	市内小中学校・義務教育学校の児童生徒	15,748人	近年、7月下旬は過酷な暑さ、猛暑日が続くようになり、登下校時の熱中症対策が急務となる中、児童生徒の健康を守ることを最優先に考え、令和8年度以降の夏季休業期間変更の検討を進める際の資料とするため、意見を聴取する。	児童生徒は1人1台端末を使用し、Google フォームにて回答
学校教育課	令和7年8月	アンケート(オンライン回答)	①小学校4～6年生 ②中学校1～3年生	各3,000人程度	部活動地域展開に向けて、新たに立ち上げる地域クラブ活動のあり方に対する意識を調査するため、児童生徒から意見を聴取する。	各学校からアンケートを配付し、オンラインにより意見を聴取する。
中央図書館 (加古川図書館)	①令和7年6月2日 ②令和7年11月10日	加古川図書館	加古川図書館で活動したトライやる生	①4人 ②4人	YAコーナー(中高生向けの図書コーナー)の利用促進に繋がる意見を聴取する。	加古川図書館のスタッフ2～3人がファシリテーターとなり、生徒との座談会形式で実施